

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室 令和7年12月2日

〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268

学校教育基本目標

すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を

重点目標

総合的視点に立つ教育の推進

人権尊重に徹した教育の実践

「探究と対話」をもとに学び続ける教職員へ

信頼に応える学校園づくり

学校園・家庭・地域の協働

令和7年度 中学校生徒会サミットが開催 「生徒が創るめっちゃ居心地e!スクール」

11月8日（土）大阪府庁本館にある府議会議場にて大阪府中学校生徒会サミットが開催されました。

毎年、生徒の自主的・主体的な姿勢を育み、各中学校における生徒会活動の充実を図るため、「大阪府中学校生徒会サミット」は開催されています。今年度は大阪府内の46中学校が参加し、東大阪市からは弥刀中学校の生徒会2名が代表として参加しました。

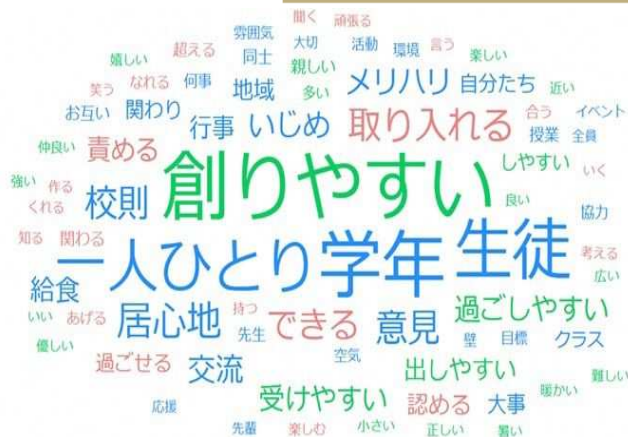
今年は「生徒が創るめっちゃ居心地 e!スクール」を全体テーマに、それぞれの中学校が本校での実践を持ち寄って協議を行いました。生徒一人ひとりが居心地e!（いい!）と感ずることができる学校にしていくために意見を出し合っていた姿はとて頼もしく、明日からのよりよい生徒会活動へとつながることに期待しています。

《グループ協議》

グループ協議では、「居心地e!スクールとはどんな学校ですか?」というテーマで具体的な協議が行われました。東大阪市を含むグループでは、弥刀中学校が司会を任せられ、グループ内の意見に対して傾聴しながら他の意見も聞いており、和やかで意見を言いやすい雰囲気を作っていました。

各校が考える『居心地e!スクール』についてグループ協議をすすめる中、「学年の行事」「いじめをなくす」「生徒で創る」などの「居心地e!」のポイントをたくさん出し合うことができました。

グループ協議で出たキーワード



議場での全体交流の様子



議場前の階段で記念撮影



《全体交流会》

全体交流会ではグループで話し合ったことをそれぞれ発表し、その内容に対してさらに議論をすすめ、考えを深めました。例えば、多くの学校で実施している「あいさつ運動」という1つの取組でも、学校独自のネーミング、活動目的や内容にはそれぞれ違いがあり、参加者にはとても参考になっていたようです。

また、各校の生徒たちが「めっちゃ居心地e!スクール」を創るために大切にしていることを伝え、真剣に協議する姿は、とても頼もしく、今後の各校の生徒会活動がよりよいものにつながっていくものだと確信しました。

参加者生徒の帰り道の会話でも、「次はこういう活動がしたい」や「あの学校はこんなことをしている」という内容が自然と出ており、開催されたサミットがとても充実していたものだったと感じました。

《生徒の感想》

「今回初めて生徒会サミットに参加してみて、色々な意見を、地域をこえて交流することができてすごく参考になりました。自分も思ったことを発言することができていい経験になったと思いました。」「『あいさつは無料でできるオンチャレ』や『生徒全員が主人公』などの名言が心に響いたので自分の学校でも伝えたいと思いました。」

交通安全教育と年末の交通事故防止運動

東大阪市立学校園では、交通安全教育として「警察署による交通安全教室」等が開催されています。また一部の中学校においては「スタントマンによる交通安全教室」も開催されています。



子どもたちが安全に過ごせるよう、ご家庭でも改めて横断歩道の適切な渡り方や、道路にひそむ危険性、自転車の安全利用について、確認をお願いします。



12月の1か月間、年末の交通事故防止運動が実施されます。年末にかけて交通事故が多発する傾向にあることから、広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることによって、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

運動の重点とスローガン(一部抜粋)

- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルール順守の徹底及びヘルメット着用の推進

「ヘルメット かぶるあなたは カッコいい」

- 夕暮れ時及び夜間の交通事故防止

「見えないを 見えるに変える 反射材」



令和7年
「年末の交通事故防止運動」
[大阪府 HP]



フラッグシップ校の実践を全市へ！連携で進める学力向上！

◇フラッグシップ校を中心に全市へ！

東大阪市では、今年度も引き続き、子どもたちの「確かな学力」の向上をめざして取り組みを進めています。「学力」とは、単に知識・技能の習得に留まらず、子どもたちが自ら問いを立て、思考・判断し、表現する力、さらに、知的好奇心や探究心といった、学びに向かう力を統合して捉えています。



今年度は、学力向上フラッグシップ校(7校)を設定し、学力向上に向けた先進的な取り組みや授業実践を進め、実践事例の発信や学校公開を通して、市内に普及・発信しています。学力向上フラッグシップ校の学校公開には、市内各校から学力向上担当教員が集まり、自校の取り組みと重ねながら、研究協議や実践交流をしています！



【参加者アンケートより】

- 子どもたちがいきいきと活動できていました。まちたんけんの紹介で展示物を作るという考えは思いつかなかったもので、より詳しく伝えるための工夫としておもしろいと思いました。
- ICTを用いて、児童がしっかり対話をしながら探究的に活動している姿を見ることができ感動しました。
- 先生が児童の学びをよく見取って効果的な声掛けをされていたと思います。
- だれと、どのように学ぶかを自分たちで選び、多様な情報にアクセスして積極的に学んでいました。交流を通して、グループ内では絶対良いと思っていた解決策が実は違うかも？とさらに考えを深めていく様子が素晴らしかったです。

◇教職員が連携し、「探究的に」授業改善へ！

参加された先生方は、フラッグシップ校の実践から得た学びを自校に持ち帰り、校内で伝達するとともに授業改善に生かしています。今後も、市内教職員がつながり高め合い、学び合いながら、市内全体で学力向上に取り組んでいきます。